

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	玄関に段差があり転倒の危険性がある、又外出傾向がある利用者が多いため、転倒や離設のリスクを考えると、ユニット出入り口のみ施錠せざるおえない現状。今後は出入り口を開放できるようにしていくことが課題である。	ユニット出入り口を開放する。	段差を使用せずに脇にあるスロープのみ歩行が出来るように工夫する。出入り口を開放してユニット間を自由に行き来できるように見守りを強化する。帰宅願望がある利用者に対しては言葉かけやレクリエーション等で気持ちが替わるような取り組みをする。	6ヶ月
2	6	手続きや書類などの提出の際は窓口に出向いて担当者と話しているが、実情やケアなどの情報交換が出来ていない現状。今後は直接市の担当者と情報交換や不明な点を気軽に相談が出来るような関係づくりをすることが課題である。	市町村との連携を図る。	運営上の不明な点や介護保険制度の話などを直接市の担当者に聞くようにしていき、気軽に相談などが出来る関係づくりをする	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。